



2025 (令和7) 年 1 月 7 日 (火) 例会 (第2930回) 報告 (曇) No.2758

出席率 …… 30/39 76.92% 第2928回補正出席率 …… 32/39 82.05%

欠席者 佐藤、清水、庄司、中田、中村、平岡、堀田、村山、鷺澤

メイクアップ (理事会) 12名

出席免除 足立、増谷、渡辺 (昇)

◆会長時間 酒井博淳 会長

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

2025年は乙巳(きのとみ)の年です。多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高いです。「乙」(きのと)は未だ発展途上の状態を表し、「巳」(み)は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。今年、皆さんにとって素晴らしい年になることを願っています。

◆幹事報告 友森昌幸 幹事

◎榊原G事務所より「新年挨拶」「月信7号」「地区費下期分納入願ひ」「第3回行動計画推進リーダーZoom研修案内」「関西万博・開幕祭申込期限延長案内」「コーディネーターニュース1月号」 ◎坂口GE事務所より「PETSアンケート願ひ」 ◎Rの友事務所より「次年度ロータリーの友・表紙を飾る絵募集案内」 ◎「財団室ニュース1月号」「ハイライトよねやま297号」が届く ◎1月Rレート1\$=157円 ◎本日、例会後「1月定例理事会」

年男祝い

S16年生 岡田 端

S16年生 足立統一郎 各会員



岡田会員

1月結婚記念日祝い

1日 定秀陽介 会員



定秀会員

1月誕生日祝い

5日 渡辺 昇 17日 黒田 耕

9日 堀田 收 21日 清水俊和

10日 岡田 端 21日 山崎慎也

16日 木村正明 25日 小藤善之 各会員



岡田会員



木村会員



黒田会員



山崎会員



小藤会員

◆委員会報告

◎ロータリー財団委員会…松本 正 委員長

忘年家族会のチャリティーオークションでは、商品の提供、入札落札、集計など皆様にご協力いただき、お陰様で目標を達成できました。ありがとうございました。

— スマイルBOX —

◎年男祝 岡田 ◎結婚祝 定秀 ◎誕生祝 岡田、木村、黒田、小藤、山崎 ◎明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。酒井(博)、岡空、川田、喜多村、小林、酒井(英)、島谷、谷田、赫、友森、浜田(貴)、藤瀬、北國、松本(勝)、松本(正) ◎まずは健康。皆さんにとってこの1年が良い年でありますように！ 瀬戸 ◎年男卓話、楽しみにしております。 今年度計 372,000円(62.0%/目標60万円)

◆1月行事予定 (職業奉仕月間)

1/21(火) 休会 (定款7条)

22(水) 5RC合同例会 (19時～ ANAクラウン米子)

28(火) 振替休会 (5RC合同例会と振替)

◆例会変更

☆米子東RC 1/22(水) 5RC合同例会 ビジター受付あり

☆米子南RC 1/20(月) 振替休会 ビジター受付あり

☆米子中央RC 1/9(木) 新年夜間例会 ビジター受付あり

1/23(水) 振替休会 ビジター受付あり

— プログラム — 「年男卓話」 巳年生れ

岡田 端 会員

昭和16年生れ、今年で84歳になります。40歳でJCを卒業。当時、足立統一郎さん、森脇牧夫さんと相談して境港RCへ入会。以来、既に3回年男卓話をした訳ですが、こうして84歳の卓話ができるのは、大変嬉しい事だと思っています。



年末年始のテレビ番組に、戦後80年として3人の総理大臣の特集があり、吉田、岸、田中各総理について語られていました。吉田総理は分かりませんが、その他に、高度経済成長の源を作った池田総理や、沖縄返還を実現した佐藤総理ではなく、岸田・田中両氏を取り上げたのはどういう意図かと思っ

て見っていました。しかし考えてみますと、アメリカの軍事力を背景とした現在の日本の防衛政策の基礎を作ったのは岸総理でした。あの当時、大変な反対運動があったことを、私も学生時代に記憶しています。しかし、やはり現在の日本の防衛政策の源を作ったのは岸総理ではなかったかと思ひます。

もう一方の田中総理はロッキード事件で刑事被告人となり批判されましたが、石破総理の育ての親でもあります。石破総理の父である石破二郎元鳥取県知事は、歴代の中でも出色な知事でした。当時は他県から鳥取県に入ると途端に道路が良くなり、石破知事は建設次官だからと言われましたが、その背景には田中総理の列島改造政策があったことが分かります。石破茂総理が年頭会見で「令和の列島改造」と言われたのは、田中角栄の思想の延長線上にあります。そういった意味において、3人の内の2人として、岸、田中両氏が選ばれたのは分かるような気がしました。

また、スポーツ面では大谷翔平選手の大活躍が取り上げられていました。一方で田中将大選手は大リーグから帰国後、なかなか結果が出ていません。以前、アメリカの大リーグは日本と比べ物にならない大きな存在でしたが、近年は日米野球のレベルが一時代前と比べると格段に縮まっているのではないかと感じます。

以上、番組を見て感じたことを伝統ある年男卓話のスピーチとさせていただきます。

今回(1月14日)のワケ分り

「クラブ行動計画推進の取り組みについて」
クラブ行動計画推進リーダー 中田耕治 会員

次回(1月21日)

休会
(定款7条)

次々回(1月22日)のワケ分り

「第2グループ合同例会」
19時～ ANAクラウン米子